

みなさんLinuxを使っていますか？ほとんどの人は使ったことがあるだろうと思います。でもそれは大学だけでの使用ではありませんか？大学だけで使っていても、なかなか慣れないのではないかと思います。特に1年生は、初めてLinuxに触れてまだよくわからない人も多いのではないのでしょうか？そこで今回は、家でもLinuxを使えるように、**CDから起動できるLinux**について紹介したいと思います。もちろん**タダ**で使えますし、ハードディスクへインストールする必要もありませんので、軽い気持ちで使ってみてくださいね。

ちなみに必要な物は、CD-Rに書き込めるWindows搭載パソコンと700MBのCD-R1枚です。

学生委員のホームページ「gi+」にも情報が載せてありますので見てください。

※今年の共同購入パソコンの購入者には名工大オリジナルKNOPPIXが付属しているので、ダウンロードなどは必要ありません。13ページからご覧ください。

1. とりあえずダウンロード

今回紹介するタダで使えるLinuxは「**KNOPPIX**」(クノーピクス)というものです。

<http://unit.aist.go.jp/itri/knoppix/> からダウンロードできます。

KNOPPIXにはmath版など何種類かあるのですが、ここでは標準的なものを紹介します。

上記URLにアクセスして、次のようにリンクをたどってください。

↓
ダウンロード をクリック

CD(ISO)版 をクリック

ダウンロードサイトのどれか をクリック

knoppix_v3.8.2_20050505-20050606.iso をクリック

↓
ダウンロードが始まります。パソコンに保存してください

原稿執筆時点での最新バージョンは3.8.2です。

今回はバージョン3.8.2のKNOPPIXについて説明します。

2. CDに書き込もう

KNOPPIXを使うためには、ダウンロードしたファイルを「イメージ」としてCDに書き込まないといけません。(普通にCDに書き込むのとはちょっと違うのです。)

CDに書き込むソフトはいろいろありますが、上に書いたような書き込み方のできるソフトじゃないといけません。そこで、ここではフリーソフトであり、なおかつ上に書いたような書き込み方のできる「EASY BURNING」の紹介をします。

EASY BURNINGは、<http://cdr.dpaehl.de/> からダウンロードできます。

ダウンロード方法は次のページに書いてあります。

サイトにアクセスした状態でやってみてください。

ちなみに、URLを入れるのが面倒な人はGoogleでEASY BURNINGを検索して、「My Guis for the CDRTTOOLS」というところへ行くと楽です。

まずはサイトの4行目の「My Burning programs (Meine Brennerprogramme)」をクリック
 左のメニューの Burning Soft をクリックして、
 出てきたメニューの中の Easyburning をクリック
 右のスクリーンショット (ソフトを起動した状態のパソコンの画像) の下の
 「EASY BURNING incl. CDR-TOOLS 2.01 (CD version. MingW Version)」をクリック
 ダウンロードが始まりますので、パソコンに保存してください。

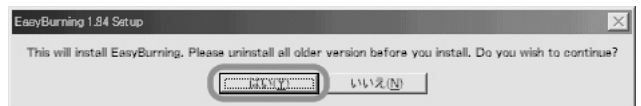
ダウンロードしたファイルは zip 形式で圧縮されているので、解凍してください。
 普段使っている解凍ソフトがあればそれで解凍してください。
 解凍ソフトといわれてもピンとこない人は、Windows (Me/XP) の機能で解凍できます。
 ダウンロードしたファイルを右クリック (マウスの右ボタンでクリック) して、「すべて展開」と書かれたところをクリックしてください。それから表示されるウィザードに従って、解凍してください。(95/98/98SE/2000 の人は、ネットとかで調べてがんばってください)
 解凍したら、解凍して出てきたファイルの中の setup. exe というファイルを実行してください。

ここからは セットアップ → 書き込み について、画像を用いて説明します。

セットアップ



表示言語を選ぶように指示されるので Japanese を選択します。



過去のバージョンをインストールしていないか確認のメッセージが表示されます。
 初めてインストールする場合は問題ありませんので、そのまま「はい」ボタンをクリックします。



セットアップウィザードが表示されます。
 画面の指示に従って作業を進めていってください。
 念のため書いておきますが、利用規約に同意しないと、ソフトを使うことができません。
 というわけで、ちゃんと同意してくださいね。
 あとは、「次へ」や「インストール」と書かれたボタンをクリックしていけば OK です。

セットアップ終了後、自動的に EASY BURNING が起動します。
 (もし起動しなかったら、Windows のスタートメニューから EASY BURNING を探して起動してください)
 その際、いろいろとメッセージが表示されるかと思いますが、全部 OK をクリックしておけば大丈夫です。

さあ、次はいよいよ書き込みですよ。

CD 書き込み



まずは CD 作成に使う CD ドライブを選びます。
(ひとつしかなければそのまま OK です。)

次に、ウィンドウの上のほうの「プログラム設定」ボタンをクリックして、出てきたメニューから「ISO を開いて書き込む (P)」をクリックします。



ファイル選択画面になるので、ダウンロードした KNOPPIX のファイルを選択して、「開く」ボタンを押してください。

すると、CD への書き込みが始まります。
書き込み終わるまで待ってください。

3. 起動

CD が完成したら、早速 KNOPPIX を起動してみましょう。

CD が入った状態で電源を入れれば OK です。

そのためには、電源ボタンを押してすぐに CD を入れるか、パソコンが起動している時に CD を入れて、そのまま CD を取り出さずに電源を切り、それから電源を入れます。

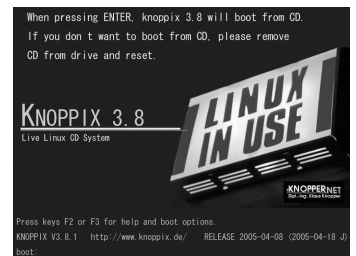
このようにしても起動しない場合は、BIOS の設定を変更して CD からの起動を可能にする必要があります。BIOS の設定を変更する方法および BIOS については、パソコンの説明書か、パソコンメーカーのサイトに書いてあると思うのでそちらを見てください。

電源を入れると CD が読み込まれて、しばらくすると右のような画面になります。

画面最下部に

boot :

と表示されていて、そこへ文字が入力できるようになっています。キーボードから「knoppix」と入力して Enter キーを押してください。これで KNOPPIX が起動し始めます。起動完了するまで、おまちください。



4. いろいろ使ってみよう

KNOPPIX には、いろいろなソフトが入っています。それらを使えば Windows でできることの多くができると思います。というわけで、いくつか紹介しますね。

ターミナル

やっぱり、Linux なんですからターミナルを紹介しないわけにはいかないでしょう。

下のパネルの  をクリックすると起動します。

大学のKtermとは違って、メニューバーの「設定」のところからフォント・文字色・背景色などを自由に変えられます。コマンドは変わりません。

OpenOffice

マイクロソフトのOfficeと、似たようなことができます。
(つまり、いろいろなタイプの書類を作れるということです)

下のパネルの  をクリックして起動します。

いろいろな機能があるので、ひとつずつ説明していきます。

表計算ドキュメント

会計とかするのに使えます。Excel と似たようなものです。
表に数値（会計するときだったら金額とか）を入力して、
その値の計算（合計、平均など）をさせることができます。



文章ドキュメント

名前の通り、文章が作れます。
Word と似たようなものです。
文書の例としては報告書、企画書など。
レポートも書きやすいかもしれませんね。

プレゼンテーション

PowerPoint と似たようなものです。
資料を作って実行すると、クリックする
たびに次の資料が表示されていくので、
プレゼンテーションがしやすくなります。

図形描画

いろいろな図形をかけます。
初めは難しいですが、慣れてしまえば円
や線はもちろん、複雑な曲線までもがき
れいにかかけます。

HTML 形式ドキュメント

ホームページ用の文書が作れます。
NetFront やホームページビルダーと似た
ようなものです。HTML のタグを直接書く
のより、早く簡単に作れます。

数式

方程式、ベクトルなど数学で使われている
様々な表現ができます。

名刺 / ラベル書き

形式を選択して、必要事項を入力するだ
けで、名刺やラベルが作れます。

そのほかには？

下のメニューの  にあります。

たくさんありすぎて説明できませんが、インターネットで検索すれば便利なものが見つかるか
もしれません。いろいろ試してみてください。

ちなみに、データの保存には USB メモリが利用できます。